令和3年7月分の総合解析評価結果 第24週 (6/14) ~ 第27週 (7/11)

最近は毎年のように7月上旬に線状降水帯による局地的な豪雨災害が発生している。令和3年7月3日、熱海市伊豆山で大雨による大規模な土石流が発生し130棟の住宅が被害に遭い、7月18日時点で死亡者18名、行方不明者12名とされている。県内では大雨による被害はなく、7月13日に山口県は梅雨明けしたとみられ、今後は猛暑が予想されている。

東京オリンピックの開会式が7月23日と目前に迫っている。東京の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の新規1日感染者は500人程度から減少せず、7月8日に政府は4回目の緊急事態宣言を発出、期間は7月12日から8月22日までとした。沖縄県ではそれまでの宣言を東京都と同じ期間で継続とした。患者数が増加傾向として、埼玉県、千葉県、神奈川県(4/20~8/22)と大阪府(6/21~8/22)はまん延防止等重点措置となった。6月21日からまん延防止等重点措置となっていた、北海道、愛知県、京都府、兵庫県、福岡県は7月11日をもって解除された。東京オリンピックは議論の末、首都圏以外のごく一部の会場を除き、開会式なども含めて無観客開催が決定した。

7月19日現在、COVID-19の感染者数/死者数は、世界で約1億9千万人/408万人、国内で約84万人/1万5千人、山口県で3,081人/80人である(厚生労働省HP)。緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の発出があっても首都圏などでは人流は抑制されず、東京では新規感染者数は7月14日以降1,000人/日以上が続き、発生に歯止めはかかっていない。7月15日の東京都モニタリング会議資料で直近1か月の新規感染者の年齢分布をみると、20歳代30%、30歳代20%、40~50歳代が30%であり、60歳以上の高齢者は着実に減少している。東京都の65歳以上のワクチン接種率は1回目が70%、2回目終了も40%を超え、接種率の上昇とともに高齢の感染者、並びに死亡者数が減少しており、ワクチンの効果と思われる。一方、モニタリング会議資料では、より感染力が強いとされるデルタ(δ)株 (L452R) の検出が20%にまで増加している。今後、ワクチン未接種の世代で δ 株がどこまで感染拡大するのかが重要な問題となる。

感染者数の増加は日本国内だけではない。イギリスでは新規感染者は 1 日 3 万 5 千人と日本の 10 倍以上でほとんどが変異した δ 株と言われている。イギリスでは昨年 12 月 δ 日からワクチン接種を開始したが、 δ 月 δ 日現在で δ 回接種した δ 株と言われている。イギリスでは昨年 δ 日 δ 日からワクチン接種を開始したが、 δ 月 δ 日 日現在で δ 回接種した δ 株と言われている。がからないるとして、大規模イベントを試験的に再開している。サッカー欧州選手権決勝が行われたイギリスのスタジアム入場者 δ 万人超にはワクチン接種後 δ 週間経過、あるいはウイルス検査での陰性証明が求められていた。イギリスのジョンソン首相は δ 月 19 日からは屋内のマスク着用などすべての規制を撤廃すると表明している。イギリスやイタリアでは前述のサッカー決勝戦で広場に大勢が集まりマスクなしで大歓声を上げて母国を応援していたが、これらの人々から感染が拡大することが懸念される。また、 δ 株の流行により東南アジアでも δ COVID-19 は感染拡大しており、インドネシアでは感染者が δ 日 δ 万人、死者 δ 1,000 人と急増、現地在住の日本人の死亡も報告された。政府は航空会社と連携しインドネシアから帰国希望の日本人に特別便を用意する方針としている。

国内のコロナワクチン接種は多くの問題を抱えながら進んでいる。65歳以上の高齢者への接種は7月末で2回接種が達成できそうだが、それ以外の人々への接種は体制が整っていてもワクチンが十分に供給されないために接種が遅れる状況がしばらく続く見通しである。米欧に比べて承認が遅れるワクチン接種に関して、海外は国内治験を必要としない国がほとんどだが、日本は国内で知見をする仕組みになっていると説明し、緊急事態の際の法改正に取り組むと菅首相は述べた。同時に国民の中に根強い「ワクチン副反応への過剰な警戒心」も浮き彫りとなった。COVID-19は今年で終わることはなく、治療法とワクチン体制が確立するまで混乱が続くと予想される。

COVID-19 発生数:山口県(全国)、県内(最終週)の①重症者数、②中等症、③軽症・無症状、④宿泊療養者数等

- 5月 第15週(4/12)~第19週(5/16):911人 (175,445人)、① 9人、② 168人、③ 189人、④ 180人
- 6月 第20週(5/17)~第23週(6/13):629人(90,407人)、①2人、②55人、③83人、④8人
- 7月 第24週(6/14)~第27週(7/11):106人(45,231人)、①1人、②7人、③23人、④0人

第24週~第27週 5類定点疾患報告数

RS ウイルス感染症: 1,700名 咽頭結膜熱: 35名 A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 74名 感染性胃腸炎: 390名

水痘:8名 手足口病:11名 伝染性紅斑:2名 突発性発疹:110名

ヘルパンギーナ:2名 流行性耳下腺炎:6名

RS ウイルス感染症は柳井以外の全県下で発生しており、特に宇部、山口、下関でまだ多い。 発生年齢のピークは1~2歳で、3歳、4歳、1歳未満の順である。

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等

カンピロバクター腸炎:32名 病原性大腸菌腸炎 VT(-):29名 サルモネラ腸炎:2名

ノロウイルス胃腸炎:12名 アデノウイルス急性咽頭扁桃炎:96名

鈴木検査定点情報 (6/14~7/11)

パラインフルエンザウイルス感染症疑いの呼吸器感染症が多い。臨床症状はRSウイルス感染症、ヒトメタニューモウイルス(hMPV)感染症に酷似しているが、迅速検査で除外診断が出来る。RSウイルス大流行の後、パラインフルエンザウイルス感染にとって替わった感がある。RSウイルス感染症に過去4,5,6月に罹患している例が多いので除外診断が出来るので臨床診断は容易である。

- ◆アデノウイルス急性咽頭扁桃炎:16名 ◆感染性胃腸炎:40名 ◆ノロウイルス性胃腸炎:5名
- ◆突発性発しん:11名 ◆RSウイルス感染症:86名 ◆病原性大腸菌腸炎:0-25 1名(11か月女児)
- ◆帯状疱疹・無菌性髄膜炎:1名(12歳男児)◆組織球性壊死性リンパ節炎:1名(10歳男児)
- ◆川崎病:3名(1歳女児、1歳男児、2歳女児)◆熱性けいれん:1名(2歳女児)

徳山中央病院入院患者情報 (6/21~7/19)

呼吸器疾患が主な入院患者であった。中でも RS ウイルス感染症が 10 例と多かった。 発熱患者が増加してきたのか、熱性けいれんが 7 例と多かった。

◆RS ウイルス感染症:10 例(細気管支炎3例、気管支炎6例、気管支肺炎1例) ◆アデノウイルス咽頭扁桃炎:2 例 ◆アデノウイルス肺炎:1 例 ◆エプスタインバーウイルス(EBV) 感染症:1 例(21 歳男性、脳性麻痺、不明熱で紹介、肝障害出現し、診断に至る)◆急性腎盂腎炎:3 例(1か月女児:E. coli<ESBL>、4か月男児:E. coli、16歳男児:神経因性膀胱、自己導尿中)◆川崎病:3 例(1歳女児、1歳女g<γ-g1 不応で山大小児科に紹介>、3歳女児)◆熱性けいれん:7 例 ◆急性虫垂炎:3 例(10歳男児:保存的に軽快、短期間再発のため、待機的虫垂切除術へ、12

歳男児: 輸液のみで軽快、15歳男児: 抗菌薬投与で軽快、憩室炎の可能性もある)

山口赤十字病院情報 (6/15∼7/14)

- ◆RSウイルス感染症:大規模流行中。入院97名。小児病棟久々の満床超え。同時に20名以上が入院している状況に達した。3歳男児(痙攣重積にて搬入、挿管管理)、14歳(基礎疾患あり)、4か月乳児の肺炎挿管症例 各1名。迅速検査陽性 25例(陽性率 36.23%)◆アデノウイルス:やや増えてきた。迅速検査陽性 咽頭 4例(陽性率 13.33%)
- ◆感染性胃腸炎:アデノ胃腸炎からの腸重積1例あり。迅速検査陽性 アデノウイルス 1例 (陽性率 25.00%)、ノロウイルス 1例 (陽性率 14.29%) ◆hMPV感染症:1例。迅速検査陽性 1例 (陽性率 2.33%) (アデノと同時陽性)。その後MCLSを発症。◆川崎病:増加した。今月4名 1歳男児2名、2歳女児・4歳女児各1名。
- ◆アトピーから波及した可能性のある腸腰筋膿瘍、仙腸関節炎、傍脊柱起立筋炎。成人例。

下関地域感染症サーベイランス (6/14~7/11)

- ◆ベロ毒素陰性大腸菌性腸炎:0-1 1例、0-20 1例、0-128 1例、血清型不明 9例
- ◆カンピロバクター腸炎:8例 ◆ノロウイルス胃腸炎:9例 ◆アデノウイルス腸炎:1例
- ◆マイコプラズマ肺炎(気管支炎):8例 ◆アデノウイルス咽頭扁桃炎:42例 ◆ ヘルペス歯肉口内炎:1例

〈済生会下関総合病院 入院症例〉

- ◆RSウイルス感染症:18例(0歳1か月~4歳)◆川崎病:4例(0歳4か月~4歳)
- ◆細菌性気道感染症:3例(0歳8か月~4歳:PSSP)◆急性腎盂腎炎:1例(1歳11か月 *E. coli*)
- ◆急性虫垂炎:1例(13歳)◆深頚部膿瘍:1例(0歳5か月 起炎菌不明)
- ◆ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群 (SSSS) :1例 (9歳) ◆B群連鎖球菌 (GBS) 敗血症:1例 (0歳0か月)

岩国医療センター感染症事例 (6/12~7/17) (※令和3年4月から)

- ◆急性脳症:2例(1例解熱後皮疹次第に水疱形成。病原体未特定。2例とも有熱時の痙攣重積で発症。)
- ◆RSウイルス感染症:40例(平均年齢1歳7か月。6か月未満11例、挿管人工呼吸3例。)きょうだい感染例が多く認められた。◆アデノウイルス胃腸炎:1例 ◆川崎病:4例 ◆COVID-19:3例(小児の感染あり。軽症)

ESBL: extended spectrum β-lactamase (基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ)

PSSP: penicillin-susceptible streptococcus pneumonia (ペニシリン感受性肺炎球菌)

注)月報中の患者報告数・定点当たり報告数について 週報において、定点医療機関から極端に多い(または少ない)数が 報告されたものについては、感染症発生動向調査解析評価小委員会で 検討を行い再集計した結果を掲載しています。

[7月の多報告順位]

(○内数字は前回の順位)

- ①RSウイルス感染症
- 2) ②感染性胃腸炎
- 3) ③突発性発しん
- 4) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- 5) ⑤咽頭結膜熱
- 6) ⑦手足口病
- 7) ⑥水痘
- 8) ⑩流行性耳下腺炎
- 9) ⑧マイコプラズマ肺炎
- 10) -流行性角結膜炎

区分	疾患名	第24週	第25週	第26週	第27週	2021年累
	エボラ出血熱					
	クリミア・コンゴ出血熱 痘そう					
1類感染症	南米出血熱					
	ペスト					
	マールブルグ病 ラッサ熱					
	急性灰白髄炎					
	結核	3	3	2	3	
2類感染症	ジフテリア 重症呼吸器症候群					
乙炔烃米炡	中東呼吸器症候群					
	鳥インフルエンザ(H5N1)					
	鳥インフルエンザ(H7N9)					
	コレラ 細菌性赤痢					
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症					
	腸チフス					
	パラチフス		1			
	E型肝炎 ウエストナイル熱		1			
	A型肝炎					
	エキノコックス症					
	黄熱					
	オウム病オムスク出血熱					
	回帰熱					
	キャサヌル森林病					
	Q熱 江平库					
	狂犬病 コクシジオイデス症					
	サル痘					
	ジカウイルス感染症					
	重症熱性血小板減少症候群 腎症候性出血熱					
	西部ウマ脳炎					
	ダニ媒介脳炎					
	炭疽					
	チクングニア熱 つつが虫病					
4 Mee = 12 Mg = 12	デング熱					
4類感染症	東部ウマ脳炎					
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)					
	ニパウイルス感染症 日本紅斑熱		1			
	日本脳炎		1			
	ハンタウイルス肺症候群					
	Bウイルス病					
	鼻疽 ブルセラ症					
	ベネズエラウマ脳炎					
	ヘンドラウイルス感染症					
	発しんチフス					
	ボツリヌス症 マラリア					
	野兎病					
	ライム病					
	リッサウイルス感染症 リフトバレー熱					
	類鼻疽					
	レジオネラ症					
	レプトスピラ症					
	ロッキー山紅斑熱 アメーバ赤痢					-
	ウイルス性肝炎					
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2				
	急性弛緩性麻痺(灰白髄炎を除く)			-		
	急性脳炎 クリプトスポリジウム症		1			
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1			
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					
	後天性免疫不全症候群					
	ジアルジア症 侵襲性インフルエンザ菌感染症					-
- 42 Vh	侵襲性髄膜炎菌感染症					
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1			
	水痘(入院例)			-		
	先天性風しん症候群	-				-
	梅毒 播種性クリプトコックス症	2		3		
	破傷風					
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症					
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					
	百日咳 風しん				1	
	/3AU/U				1	1
	麻しん					

2021年7月

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 週別集計表 病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	第24週	第25週	第26週	第27週	合計
	6/14-6/20	6/21-6/27	6/28-7/4	7/5-7/11	ΉĦ
カンピロバクター腸炎	7	8	5	12	32
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	11	4	9	5	29
サルモネラ腸炎	0	1	0	1	2
ウイルス性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0
ウイルス性胃腸炎 (アデノウイルス)	0	1	0	0	1
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス)	4	6	0	2	12
マイコプラズマ肺炎	0	1	1	0	2
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	27	24	24	21	96
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0

臨床診断例

	第24週	第25週	第26週	第27週	合計
	6/14-6/20	6/21-6/27	6/28-7/4	7/5-7/11	
ヘルペス歯肉口内炎	0	1	2	2	5
川崎病	0	0	3	0	3

^{*}マイコプラズマ肺炎・クラミジア肺炎の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

2021年7月

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 圏域別集計表

病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	岩国市 和木町	柳井市・周防大島・ 上関町・田布施町・ 平生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
カンピロバクター腸炎	0	1	9	1	7	2	0	4	8	32
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	0	0	13	1	0	1	0	1	13	29
サルモネラ腸炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
ウイルス性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウイルス性胃腸炎 (アデノウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス)	0	0	1	0	0	5	0	0	6	12
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	6	0	15	12	7	32	0	1	23	96
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

臨床診断例

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	岩国市 和木町	柳井市・周防大島・ 上関町・田布施町・ 平生町		防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
ヘルペス歯肉口内炎	0	0	4	0	0	0	0	0	1	5
川崎病	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3

^{*}マイコプラズマ肺炎・クラミジア肺炎の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

2021年7月圏域別集計表(報告数)(第24週~第27週)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	合計
	岩国市 和木町	柳井市・周防大島・ 上関町・田布施町・ 平生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
インフルエンザ定点	8	5	11	5	8	11	3	3	13	67
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科定点	5	3	8	3	5	8	2	2	10	46
RSウイルス感染症	189	1	67	70	241	676	10	45	401	1,700
咽頭結膜熱	4	10	2	12	1	1	0	0	5	35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	5	26	4	1	4	2	3	27	74
感染性胃腸炎	15	26	153	19	33	59	19	3	63	390
水痘	0	1	3	0	1	1	0	0	2	8
手足口病	0	3	3	2	0	0	0	0	3	11
伝染性紅斑	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
突発性発しん	3	2	28	8	18	22	10	8	11	110
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
流行性耳下腺炎	0	1	1	0	4	0	0	0	0	6
眼科定点	1	1	1	1	1	1	0	1	2	9
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4
基幹定点(週報)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
STD定点(月報/6月)	2	0	2	2	1	2	1	0	2	12
性器クラミジア感染症	1	0	8	0	4	2	0	0	10	25
性器ヘルペスウイルス感染症	0	0	5	0	0	0	0	0	1	6
尖圭コンジローマ	0	0	1	0	3	1	0	0	2	7
淋菌感染症	1	0	1	0	0	0	0	0	3	5
基幹定点(月報/6月)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3	0	2	10	0	7	1	9	4	36
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2021年7月圏域別集計表(定点当たり報告数)(第24週~第27週)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	合計
	岩国市 和木町	柳井市・周防大島・ 上関町・田布施町・ 平生町	周南市 下松市 光市	防府市	山口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
インフルエンザ定点	8	5	11	5	8	11	3	3	13	67
インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
小児科定点	5	3	8	3	5	8	2	2	10	46
RSウイルス感染症	37.80	0.33	8.38	23.33	48.20	84.50	5.00	22.50	40.10	36.96
咽頭結膜熱	0.80	3.33	0.25	4.00	0.20	0.13	0.00	0.00	0.50	0.76
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.40	1.67	3.25	1.33	0.20	0.50	1.00	1.50	2.70	1.61
感染性胃腸炎	3.00	8.67	19.13	6.33	6.60	7.38	9.50	1.50	6.30	8.48
水痘	0.00	0.33	0.38	0.00	0.20	0.13	0.00	0.00	0.20	0.17
手足口病	0.00	1.00	0.38	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.30	0.24
伝染性紅斑	0.00	0.33	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
突発性発しん	0.60	0.67	3.50	2.67	3.60	2.75	5.00	4.00	1.10	2.39
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.50	0.00	0.00	0.04
流行性耳下腺炎	0.00	0.33	0.13	0.00	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
眼科定点	1	1	1	1	1	1	0	1	2	9
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	_	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	3.00	1.00	0.00	0.00	0.00	_	0.00	0.00	0.44
基幹定点(週報)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.56
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
STD定点(月報/6月)	2	0	2	2	1	2	1	0	2	12
性器クラミジア感染症	0.50	_	4.00	0.00	4.00	1.00	0.00	_	5.00	2.08
性器ヘルペスウイルス感染症	0.00	-	2.50	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.50	0.50
尖圭コンジローマ	0.00	-	0.50	0.00	3.00	0.50	0.00	1	1.00	0.58
淋菌感染症	0.50	_	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	-	1.50	0.42
基幹定点(月報/6月)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3.00	0.00	2.00	10.00	0.00	7.00	1.00	9.00	4.00	4.00
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2021年7月圏域別集計表(定点当たり報告数)(第24週~第27週)(1週あたり)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	合計
	岩国市 和木町	柳井市・周防大島・ 上関町・田布施町・ 平生町	周南市 下松市 光市	防府市	十口市	宇部市 美祢市 山陽小野田市	萩市 阿武町	長門市	下関市	
インフルエンザ定点	8	5	11	5	8	11	3	3	13	67
インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
小児科定点	5	3	8	3	5	8	2	2	10	46
RSウイルス感染症	9.45	0.08	2.09	5.83	12.05	21.13	1.25	5.63	10.03	9.24
咽頭結膜熱	0.20	0.83	0.06	1.00	0.05	0.03	0.00	0.00	0.13	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.10	0.42	0.81	0.33	0.05	0.13	0.25	0.38	0.68	0.40
感染性胃腸炎	0.75	2.17	4.78	1.58	1.65	1.84	2.38	0.38	1.58	2.12
水痘	0.00	0.08	0.09	0.00	0.05	0.03	0.00	0.00	0.05	0.04
手足口病	0.00	0.25	0.09	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	0.06
伝染性紅斑	0.00	0.08	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
突発性発しん	0.15	0.17	0.88	0.67	0.90	0.69	1.25	1.00	0.28	0.60
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.13	0.00	0.00	0.01
流行性耳下腺炎	0.00	0.08	0.03	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
眼科定点	1	1	1	1	1	1	0	1	2	9
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	_	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	0.75	0.25	0.00	0.00	0.00	_	0.00	0.00	0.11
基幹定点(週報)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	1.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
STD定点(月報/6月)	2	0	2	2	1	2	1	0	2	12
性器クラミジア感染症	0.13	_	1.00	0.00	1.00	0.25	0.00	-	1.25	0.52
性器ヘルペスウイルス感染症	0.00	_	0.63	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.13	0.13
尖圭コンジローマ	0.00	-	0.13	0.00	0.75	0.13	0.00	1	0.25	0.15
淋菌感染症	0.13	_	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.38	0.10
基幹定点(月報/6月)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0.75	0.00	0.50	2.50	0.00	1.75	0.25	2.25	1.00	1.00
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2021年7月分週別集計表

	第24週	第25週	第26週	第27週	合計	備考
	6/14-6/20	6/21-6/27	6/28-7/4	7/5-7/11	口口	Vm ² 75
インフルエンザ	0	0	0	0	0	
RSウイルス感染症	452	505	359	384	1,700	
咽頭結膜熱	7	8	13	7	35	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	25	9	18	74	
感染性胃腸炎	91	115	88	96	390	
水痘	1	1	3	3	8	
手足口病	4	1	0	6	11	
伝染性紅斑	1	1	0	0	2	
突発性発しん	24	28	24	34	110	
ヘルパンギーナ	0	1	0	1	2	
流行性耳下腺炎	0	0	2	4	6	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	1	2	0	1	4	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	3	1	1	0	5	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	

2021年7月分年齡階級別集計表 第

(第24週~第27週)

Pacific Machine Pacific	Θ			6ヶ月	12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳 1	10-14歳15-19歳20-29歳30-39歳40-49歳50-59歳60-69歳70-79歳80歳以上	5-19歳2(29歳3)-39歳4)-49歳5()-59嶽 60)-69歳7()-79歳8	0歳以上
Color 129月 129月	(3)	/	111	6ヶ月	12ヶ月	1羰	2歳	3歳	4歳	5歳			8號		0-14歳1	5-19歳 20	歳以上						
大ンプレニンが の線 1-4歳 5-9歳 10-14歳 15-19歳 20-34歳 25-59歳 30-34歳 31-39歳 34-39歳 31-30歳 40-14歳 15-49歳 50-56歳 60-64歳 15-69歳 70ak 21-43 1-4歳 5-9歳 10-14歳 15-19歳 20-34歳 32-59歳 30-34歳 31-39歳 34-30歳 40-14歳 15-49歳 50-56歳 60-64歳 15-69歳 70ak 21-43 1-4歳 5-9歳 10-14歳 15-19歳 20-34歳 31-39歳 30-34歳 31-39歳 34-39歳 34-34歳 31-39歳 34-34歳 31-39歳 34-34 1-4歳 5-9歳 10-14歳 15-19歳 20-34歳 31-39歳 31-39	(m)	/	<u></u>		12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳			8號		0-14歳18	5-19歳20	29歳3)-39歳4)-49歳5()-59歳60)-69歳 7	歳以上	
ACグルエンザ	4			0歳		_)-14歳 15	-19歳20)-24歳25	-29歳30			搬		0-54歳5	5-59歳60	-64歳6		0歳以上				
ResPythzag染症 1,700 80 109 412 399 334 214 97 33 7 4 3 7 6 1 0 0 1 0 1 0 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1		インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A族粹血性影響 35 0 17 7 3 1 4 1 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 <th< td=""><th></th><td>RSウイルス感染症</td><td>1,700</td><td>80</td><td>109</td><td>412</td><td>399</td><td>334</td><td>214</td><td>26</td><td>33</td><td>7</td><td>4</td><td>3</td><td>7</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>ı</td><td>I</td></th<>		RSウイルス感染症	1,700	80	109	412	399	334	214	26	33	7	4	3	7	0	1	1	1	1	1	ı	I
Ak降流性性影炎 74 6 1 2 10 9 8 12 5 6 3 2 <		咽頭結膜熱	35	0	0	17	2	3	1	4	1	1	0	0	1	0	0	I	I	I	ı	I	I
水痘 38 41 29 35 32 19 51		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	74	0	1	2	10	6	8	12	2	6	2	9	3	2	2	-	Ι	Ι	ı	-	1
水痘 水痘 1 1 0 0 1 0 1 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 <th></th> <td>感染性胃腸炎</td> <td>390</td> <td>4</td> <td>33</td> <td>48</td> <td>38</td> <td>41</td> <td>29</td> <td>35</td> <td>32</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>15</td> <td>51</td> <td>6</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>Ι</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td>		感染性胃腸炎	390	4	33	48	38	41	29	35	32	19	21	15	51	6	15	-	-	Ι	1	1	1
手足口病 11 6 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 <th></th> <td>水痘</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>ı</td> <td>ı</td> <td>ı</td> <td>ı</td> <td>ı</td> <td>1</td>		水痘	8	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	0	2	0	1	ı	ı	ı	ı	ı	1
伝染性紅斑 日本 日本 <t< td=""><th></th><td>手足口病</td><td>11</td><td>0</td><td>1</td><td>9</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>Ι</td><td>ı</td><td>Ι</td><td>ı</td><td>Ι</td><td>ı</td></t<>		手足口病	11	0	1	9	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	Ι	ı	Ι	ı	Ι	ı
突発性発しん 110 1 31 62 13 2 0 1 0 <		伝染性紅斑	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	Ι	1	-	ı
ヘルパンギーナ 2 0 2 0		突発性発しん	110	1	31	62	13	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	I	ı	I	ı	ı	I
流行性耳下腺炎 6 0 <		ヘルペンギーナ	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Ι	-	Ι	-	Ι	ı
会性出血性結膜炎00		流行性耳下腺炎	9	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1	0	0	0	-	-	-	-	-	ı
流行性角結膜炎 4 0		急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	I
かラミジア肺炎 (オウム病は除く) 0		流行性角結膜炎	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	ı
特別権性も関連的	4	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Ι	-	-	ı
5 1 2 0		細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	I	I	Ι	I
		マイコプラズマ肺炎	5	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Ι	-	Ι	I
		無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	I	ı	Ι	1
		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	I	ı	I	I

6月分月報	부	0歳	14	69	1014	1519	2024	2529	3034	3539	4044	4549	5054	5559	6064	6969	70歳以上
性器クラミジア感染症	25	0	0	0	0	2	8	2	0	8	3	1	0	1	0	0	0
性器ヘルペスウイルス感染症	9	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0
火圭コンジローマ	2	0	0	0	0	2	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
林菌感染症	2	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	98	1	1	0	0	I	0	0	0	0	1	1	0	1	2	2	26
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0





